

平成25年度 セルイノベーション公開シンポジウム

次世代シーケンス解析技術の 超微量化と創薬・医療分野への 応用に向けて

平成21年度より文部科学省が実施している「革新的細胞解析研究プログラム」(セルイノベーション)は、細胞情報取得のための次世代シーケンス技術や細胞イメージング技術を発展させ、これら計測技術を駆使して生命科学研究を実施することにより、細胞・生命プログラムを理解することを目指しています。本プログラムが最終年度を迎えるにあたり、拠点における基盤整備と先端研究における技術革新や発生・分化、がん、遺伝性疾患等、医学・生物学分野での成果に基づいて将来を展望することを目的として本シンポジウムを開催いたします。

日程 **平成26年1月28日(火)**
時間 **10:00 ~ 18:00**
会場 **コクヨホール** (東京都港区港南1-8-35)
定員 **300名**
参加料 **無料** (要事前登録)
主催 **文部科学省 革新的細胞解析研究プログラム (セルイノベーション)**

【懇親会】
会場 **コクヨホール (ホワイエ)**
参加料 **4,000円**



参加申し込みは下記HPより
参加登録URL <http://www.cell-innovation.org/>
革新的細胞解析研究プログラム (セルイノベーション)HP
お問い合わせメールアドレス: cell-inno2014@kuba.jp
FAX: 03-3238-1837

平成25年度セルイノベーション公開シンポジウム参加申し込み事務局
株式会社クバプロ内 東京都千代田区飯田橋3-11-15 UEDAビル6F

プログラム

- 10:00-10:05 開会挨拶 文部科学省
- 10:05-10:15
文部科学省セルイノベーション概要説明
神 佳之 プログラムディレクター
- 10:15-10:45
次世代シーケンサー拠点整備および運営
近藤直人 理化学研究所
- 10:45-11:15
データ解析拠点の構築と情報研究開発
池尾一穂 国立遺伝学研究所
- 11:15-11:45
初期発生における
雌雄染色体コリオグラフィーについての革新的研究
白髭克彦 東京大学
- 11:45-12:15
細胞比率制御ネットワークと細胞へブ学習則の解明
上田泰己 理化学研究所
- 12:15-13:20 休憩(昼食)
- 13:20-13:50
細胞がん化シグナルネットワークの統合システム解析
松田道行 京都大学
- 13:50-14:20
次世代シーケンサーを活用した前立腺がん
と乳がんの細胞制御システム機構の解明
井上 聡 東京大学
- 14:20-14:50
神経細胞機能に着目した、
ミトコンドリア呼吸鎖異常を起こす
遺伝子変異の系統的な探索
岡崎康司 埼玉医科大学
- 14:50-15:20
網羅的スプライシング暗号解析に基づく
RNA病の解明と治療技術の探索
萩原正敏 京都大学
- 15:20-16:20 ポスター発表・休憩
- 16:20-16:50
細胞解析研究革新のための
高性能エピゲノムシーケンス技術の開発
伊藤隆司 東京大学
- 16:50-17:20
単一細胞由来 mRNA の
網羅的定量分析用前処理技術の開発
神原秀記 日立製作所中央研究所
- 17:20-17:50
細胞個別的シーケンス解析のための
光学的サンプリング技術の開発
宮脇敦史 理化学研究所
- 17:50-18:00 閉会挨拶 山本 雅 プログラムオフィサー